

令和3年度 潟東中学校教育ビジョン

教育目標：豊かな心を持ち たくましく伸びる生徒

重点目標：精いっぱい学ぶ生徒（知） 他者意識をもつ生徒（徳） 健康・体力を増進する生徒（体）
合言葉： 地域と学校を誇れる潟中生

生徒に身に付けさせたい資質・能力

- (1) 課題に正対し、解決するための基盤となる確かな知識や技能
 - ・豊かな体験、GIGAスクール構想による、生きて働く「知識及び技能」の習得
- (2) 柔軟で広く人やものを理解し、他者意識をもって判断・表現することができる意欲や態度
 - ・他者と協働し課題解決する力、論理的な思考力
 - ・工夫したり、わかりやすく表現したりする「思考力、判断力、表現力等」の育成
- (3) 困難に直面した際にしなやかに粘り強く対応することができる生き方
 - ・「振り返り」の重視
 - ・自己の学びを振り返ることで新たな考え方を見出し、生かそうとする「学びに向かう力、人間性等」の涵養

めざす学校像

- 地域に信頼され、地域と共に歩む学校
- 誰もが安心安全に過ごすことのできる学校

めざす生徒像

- 学ぶ意欲をもち、主体的に学ぶ生徒
- 豊かな関わりをもち、高め合う生徒
- たくましい心身をもち、進んで活動する生徒

生徒の実態と地域・社会の要請

地域・保護者の願い

- 自分の意思を主張できる生徒
- 粘り強く物事に取り組む生徒

生徒の実態

○広い視野から物事をとらえ、自らの生き方をよりよくしようとする意欲や態度が必要である。

社会の要請

- 新潟市教育ビジョン
- H29版学習指導要領

実践事項及び評価の取組

目指す資質・能力を育成する

授業の質的な向上

実践

- すべての子どもが取り組みやすい授業を提供します。
- 保護者・地域と連携し、家庭学習環境の整備と充実を図ります。
- GIGAスクール構想を活用し、知識・技能の習得を図ります。

評価

- 「授業は学習課題が提示されていて学習しやすい」という生徒が90%以上。
(新潟市生活・学習意識調査より)

自立を促す生徒指導の推進

実践

- 「挨拶・時間厳守・礼儀」の指導を行うとともに、規範意識の向上を図ります。
- 「傾聴・受容」「支援」「自律」を意識した風土づくり、良好な人間関係と豊かな心の育成を目指し、特別活動及び道徳の充実を図ります。

評価

- 「学校が楽しい」「まわりの人と協力し進んで活動できた」という生徒が90%以上。
(新潟市生活・学習意識調査より)

健康・体力の増進

実践

- 体育の授業や部活動をとおり、気力・体力の向上を図ります。
- 家庭と連携し、望ましい生活習慣の確立を図ります。

評価

- 「健康に留意した学校・家庭生活をしている」という生徒が90%以上。
(生徒学習生活アンケートより)

多様な学びを保障する特別支援教育の推進

- 実践 ○特別な配慮が必要な生徒の実態を十分に把握し、一人一人にあった支援を行います。
評価 ○「授業は、説明や内容が分かりやすい」という生徒が90%以上。(生徒学習生活アンケートより)

基盤となる支持的風土の醸成